

令和3事業年度

# 決 算 報 告 書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



国立大学法人

東京医科歯科大学

# 令和3事業年度 決算報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	13,730	14,857	1,127 (注1)	
うち補正予算による追加	-	-	-	
施設整備費補助金	870	539	△ 331 (注2)	
補助金等収入	5,842	7,474	1,632 (注3)	
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	32	32	-	
自己収入	38,305	39,356	1,051	
授業料、入学料及び検定料収入	1,692	1,638	△ 54	
附属病院収入	36,004	36,481	476	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	608	1,236	628 (注4)	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	6,211	7,586	1,374 (注5)	
引当金取崩	-	391	391 (注6)	
長期借入金収入	6,536	2,457	△ 4,079 (注7)	
目的積立金取崩	-	-	-	
計	71,529	72,694	1,165	
支出				
業務費	51,210	50,274	△ 936	
教育研究経費	13,060	12,280	△ 779 (注8)	
診療経費	38,150	37,994	△ 156	
施設整備費	7,439	3,028	△ 4,410 (注9)	
補助金等	5,842	7,438	1,596 (注10)	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	6,211	6,675	463 (注11)	
長期借入金償還金	1,181	1,171	△ 9	
計	71,885	68,589	△ 3,296	
収入-支出	△ 356	4,105	4,461	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、退職手当の特殊要因経費の追加配分があったことや過年度からの繰越分により増加したため、予算額に比して決算額が1,127百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、工期の遅れにより一部事業を翌年度へ繰越したこと等により、予算額に比して決算額が331百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、新型コロナウイルス感染症医療提供体制整備に対して政府や東京都から補助金の交付があったことなどにより、予算額に比して決算額が1,632百万円多額となっております。また、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が23百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 雑収入については、新型コロナウイルス感染症患者受入機関に対する謝金が東京都より交付されたことなどから、予算額に比して決算額が628百万円多額となっております。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった受託研究及び寄附金等の獲得に努めたことから、予算額に比して決算額が1,374百万円多額となっております。
- (注6) 引当金取崩については、退職手当及び賞与の支払いに伴い引当金を取り崩したことから、予算額に比して決算額が391百万円多額となっております。
- (注7) 長期借入金収入については、(注2)に示した理由により予算額に比して決算額が4,079百万円少額となっております。
- (注8) 教育研究経費については、経費の節減に努めたことなどから、予算額に比して決算額が779百万円少額となっております。
- (注9) 施設整備費については、(注2)(注7)に示した理由により、予算額に比して決算額が4,410百万円少額となっております。
- (注10) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,596百万円多額となっております。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注5)に示した理由等により、予算額に比して決算額が463百万円多額となっております。